

議会 とよとみ

豊富町議会広報誌

12月定例会

[12月14日]

豊富町議会からのお知らせ

おうちで学ぶ議会のコト	2
12月定例議会特集	4
一般質問	6
議会が町のことをチェック	7
議会レポート	8
気になるあの人に聞いてみました!	15
高校生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



おうちで学ぶ議会のコト なぜ議会はあるのか？

コロナウイルスの影響により家にいる時間が長くなっている今、ちょっと議会のコトを勉強してみませんか？

そもそもなぜ町議会はあるの？自分の暮らしにどう関わっているの？その活動が、町民の皆様にはなかなか見えにくいのも事実ではないでしょうか。今号では町議会の役割について考えてみます。

町議会で行っていること

町の役割は、地域の日常生活に関連した課題を解決していくことです。その過程で町議会はそのような役割を果たしているのでしょうか。

町議会は、町長が作成した議案の不明な点を明らかにし、必要に応じて修正する等しながら、最終的に町民の意思を決定（議決）するという役割があります。また、町政運営が適切に行われているかどうか監視していくことも、町議会の役割の一つ。

町長1人ではなかなか目が届かない町政上の課題や町民の声を把握するとともに、多様化する問題点をどのように町政につなげていくかを考えていきます。すべての議員が視野を広く大きくして情報収集を行い、町民全体の利益を勘案してその職務にあたっております。



ポイント

P. 6に掲載している一般質問も豊富町のより良い政策を提案していくための1つ。

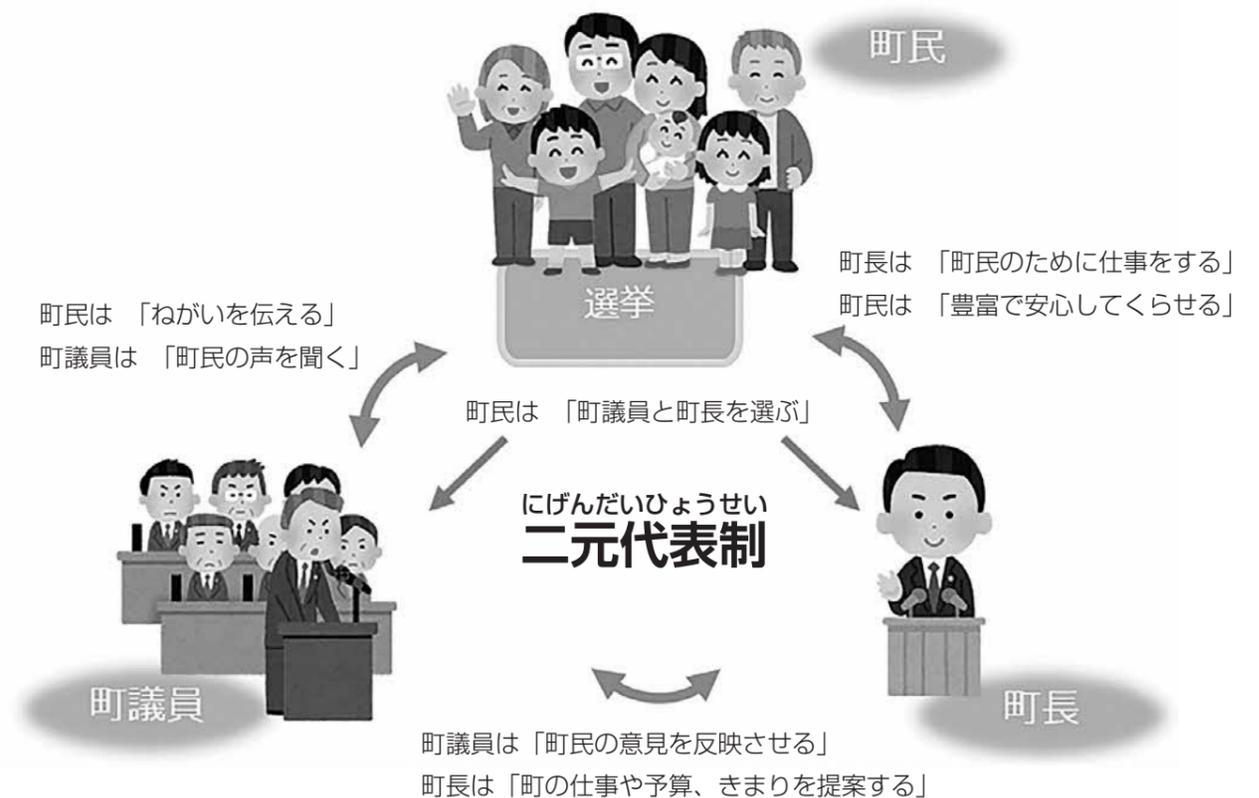
一般質問は、議員個人が町の執行状況や将来に対する考え方を町長等に求め、適切な町政運営につなげていくものです。

これからの町議会

豊富町議会では、町民に開かれた、わかりやすい議会の実現に向けて、様々な取り組みを行っております。今後はさらに、コロナウイルスや人口減少・少子高齢化の進展等に伴う時代の変化をしっかりと認識し、積極的な政策形成をしていかなければなりません。豊富町議会は町の発展のため、今後もしっかりとその役割を果たしていきますので、引き続きご支援いただければ幸いです。

町民3,800人の中の10人

私たちは、毎日の生活の中で、水道の水で顔を洗ったり、整備された道路を歩いたり、公園を利用したりしています。その整備や管理など、日々の生活に深く関わる様々な場面を支えているのが、豊富町です。住み良いまちとなるためには、町民の皆さんの意見に十分に耳を傾け、町政に反映させていかなくてはなりません。そこで、町民の皆さんの代表として、町長と町議会議員それぞれが選挙で選ばれ、相互に「抑制と均衡」の関係を保ちながら、町政を運営しています。これを「二元代表制」といいます。



PICK UP

地方自治体へのコロナウイルス対策関連予算の措置を 地域経済対策を求める意見書を提出



提出内容

意見案第9号 コロナ禍による地域経済対策を求め る意見書

新型コロナウイルス感染拡大によって各国で輸出入制限の動きを見せていることから、自国の食料を安定的に確保することが重要となっています。しかしながら、国内においても新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大しており、各種イベントの中止や飲食店の利用減少などで農畜産物需要の落ち込みが危惧されています。終息の見えない状況下で、農家のみならず地域経済に甚大な影響を及ぼしかねないことから、新型コロナウイルス感染症への万全な対策を図るなど地方自治体への対策関連予算を十分措置されることを要望します。

提出先

内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣

こちらをご覧ください！

議員の賛否



意見書



PICK UP

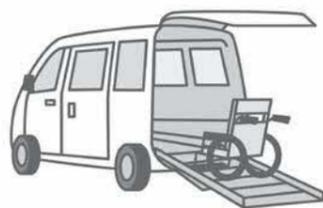
よりよいサービス提供に向けて 訪問看護費用を予算計上



新規事業

豊富町国民健康保険診療所直診勘定 特別会計補正予算

診療所では、訪問看護を必要としている方への支援を始めるために、新たに訪問看護費用57万円を予算計上しました。訪問看護とは、看護師がお宅に訪問してその方の病気や障がい等に合わせた看護を行うものです。在宅で診療をすることにより、患者の住み慣れた環境での療養が可能となり、自分らしい普段の生活を送ることや、食欲の回復や不眠の改善につながるといったメリットがあります。



12月定例議会では19件の議案が提案され、全て原案可決されました。
今回は条例制定案、特別会計、意見書の中から3つをご紹介します。
できます。

PICK UP

選挙運動費用の負担軽減へ

議員・町長の選挙運動の公費負担に関する条例制定

新規事業

豊富町議会議員及び豊富町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

公職選挙法の改正に伴い、選挙で候補者が使う車やポスター、ビラが公費で負担される条例制定をいたしました。今回の制定では、町長・議員のなり手不足解消につなげることを目的としており、若い世代等でも立候補しやすい環境の整備をするものです。

また、今まで町議員選挙で認められていなかったビラの配布も解禁することとなりました。

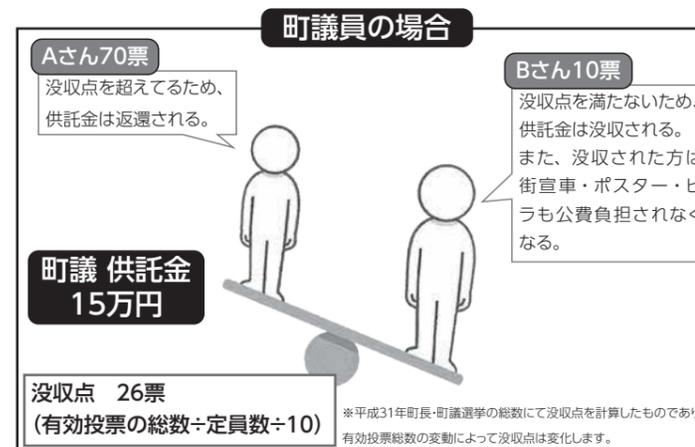
ポイント1 選挙運動活動の一部が公費負担に

町長および町議員選挙における選挙運動費用の負担をいたします。候補者が使う次の事項が対象となり、上限額の範囲内で実費分を交付するものです。

	町長	町議会議員	
ビラの作成	枚数 5,000 枚	枚数 1,600 枚	
	単価 7.51 円 / 枚 (上限 37,550 円)	単価 7.51 円 / 枚 (上限 12,016 円)	
選挙運動用自動車の使用	ハイヤー方式	322,500 円	
	個別契約方式	自動車の借入れ	79,000 円
		燃料代	62,500 円
運転手の雇用	37,800 円		
ポスター作成	枚数 46 枚		
	単価 2,500 円 / 枚 (上限 115,000 円)		

ポイント2 町議員の供託金制度を導入

町議員選挙でも供託金制度を導入することとなりました。供託金は当選を争う意思のない人が売名等の理由で無責任に立候補することを防ぐためのもので、一定の得票数（没収点）を下回れば没収されることとなります。



12月定例議会

地域の声に応える支援の充実を

竹中 隆浩 議員

問 高齢者が特殊詐欺被害に遭わないような対策を！

答 防犯周知の強化や防犯機能付き電話機の補助金創設を検討し防犯強化に努めたい



質問

被害者に電話をかける等して対面することなく信頼させ、指定した預金口座への振り込み・その他の方法により不特定多数の者から現金を騙し取る詐欺が増えています。

警察庁の令和元年度の特種詐欺被害状況調べでは、認知件数は1万6851件、被害総額は316億円です。被害に遭った人の80%が60代以上で、性別は7割が女性です。コロナ禍における不景気やコロナウイルスに便乗した詐欺が懸念される中、独居老人をターゲットにしたものも多く、老後の貯蓄を狙った卑劣極まりない犯罪を断固として許すわけにはいきません。

防犯機能付き電話の配布や補助金を出している自治体が増えており、知らない番号はランプでお知らせしたり、男性のような声に変えるボイスチェンジ機能、アナウンスが流れて自動的に通話内容を録音する機能等があることで、詐欺を未然に防げたり、警察への情報提供が出来ます。

答

に多く遭われている年齢65歳以上の独居の人数と、特殊詐欺に対しての町長の考えをお伺いします。

全国的なオレオレ詐欺等の特殊詐欺については、警察庁がまとめた令和元年の状況によると、認知件数や被害金額とも前年より減少しているものの、高齢女性を中心に被害に遭うケースが多く、その被害金額は8年連続で300億円を超える深刻な状況にあると言われております。

本町における65歳以上の人口は12月1日現在、男性600人、女性744人、合計1344人で、世帯数は532世帯、内独居世帯は433世帯となっております。特殊詐欺対策として、日頃より天塩警察署と連携し、ポスターやチラシ等で強く注意喚起し、被害防止の取組を行っているところであります。

森林環境譲与税

Q 森林整備に充てるのか？

森林環境譲与税は森林整備に全部充当するという考えなのか。

A 森林整備は国費の補填分として充当し、余った分についてはその他目的に活用していく

全て充てるのではなく、森林整備に関する国費が減少した場合に森林環境譲与税で補填し活用していく。一定程度の森林整備が確保



診療所

Q 訪問看護の内容を

訪問看護についての内容を知りたい。

A 現在の外来体制の中で、在宅での療養等を可能にしているもの

現在の診療所の外来体制の中で、みなし指定による訪問看護事業所を設けていく。訪問看護は患者の住み慣れた環境での療養等を可能とするもので、訪問看護を必要としている方に、医療と介護の両面で支援していけるようにする。

Q 磁気付診察券を導入することによる効果は？

磁気付診察券周辺機器購入費とあるが、磁気付診察券を導入することによって業務改善がされるものなのか。

A 業務の効率化や医療事故の未然防止等が期待できる

現在、各種検査伝票を看護師が全て手書きしている状態であり、電算化をすることで業務の効率化や、検査伝票の取違といった医療事故の未然防止等が期待できる。また、外来の負担も減るため、その分を訪問看護につなげていきたい。

議会広報が掲載されました！

株式会社中央文化社が発行する書籍「広報で差がつく議会力」に議会とよみが掲載されました。皆様の日頃からのご支援・ご協力のおかげで掲載される運びとなり、非常に感謝しております。今後とも町民の皆様のご意見を取り入れた議会広報の発行に努めますので、引き続きご支援をいただければ幸いです。



ブック等SNSサービスを活用した防犯周知、他自治体で実施されている防犯機能付き電話機等の導入に対する補助事業の創設等、さらなる対策の強化を検討し、町民の皆さんが安心・安全に暮らせるよう努めてまいりたいと考えております。



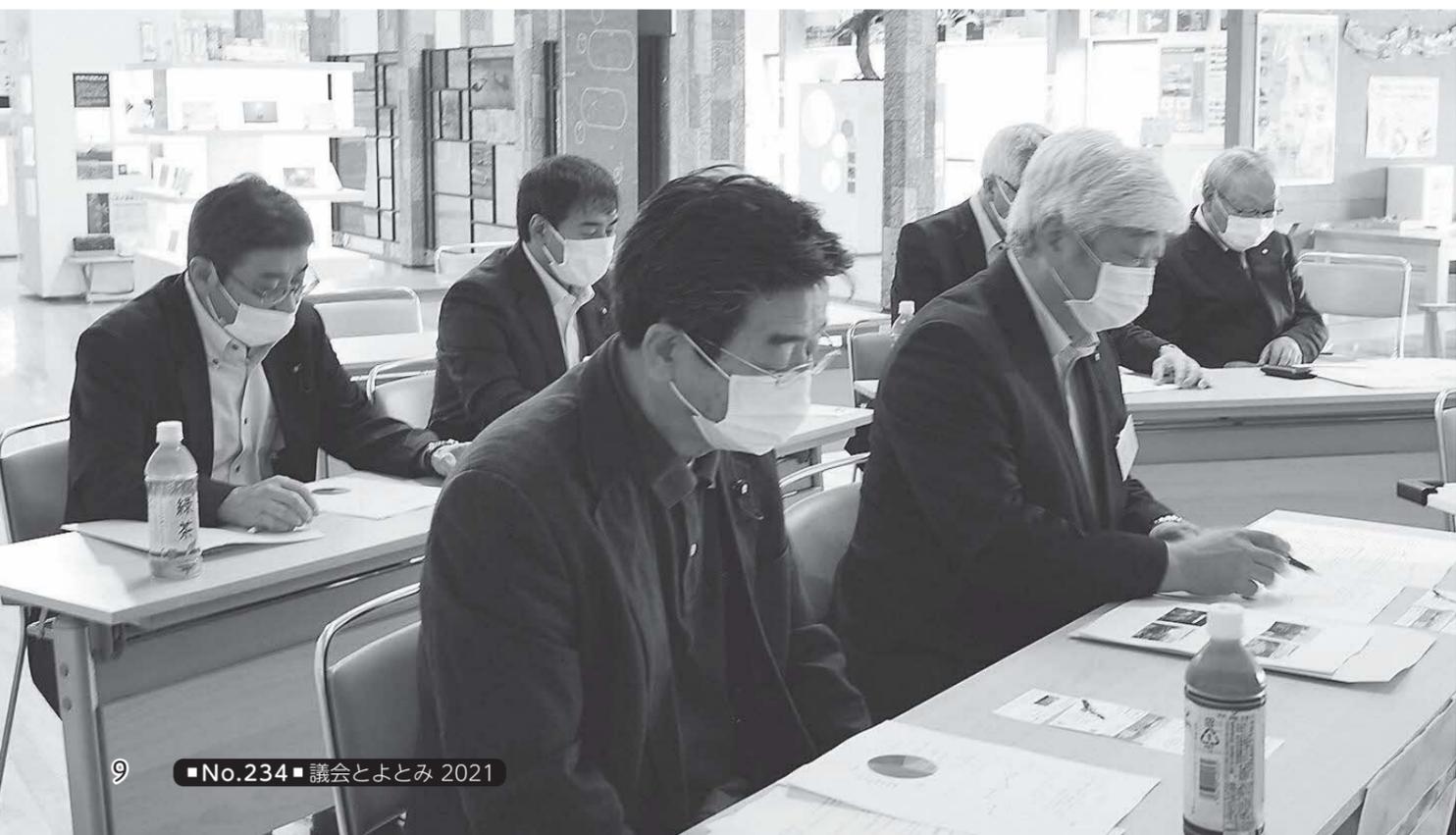
議会レポート

[参加議員 計6名]
 ・千葉久・佐々木政義
 ・佐々木誠・小笠原照美
 ・竹中隆浩・水戸部正博

サロベツ・エコ・ネットワークとの 広聴を行いました!



9月24日に湿原センターにてサロベツ・エコ・ネットワークの広聴を行いました。
 サロベツ・エコ・ネットワークの事業内容や、サロベツ周辺における環境保全等についてのご説明をいただき、質疑を交えながら現状の湿原の植生環境や希少鳥類の保全の大切さを学ぶことができました。講演等の参加を通して町の財産を守るため私達にできることを考えていきたいと思えます。

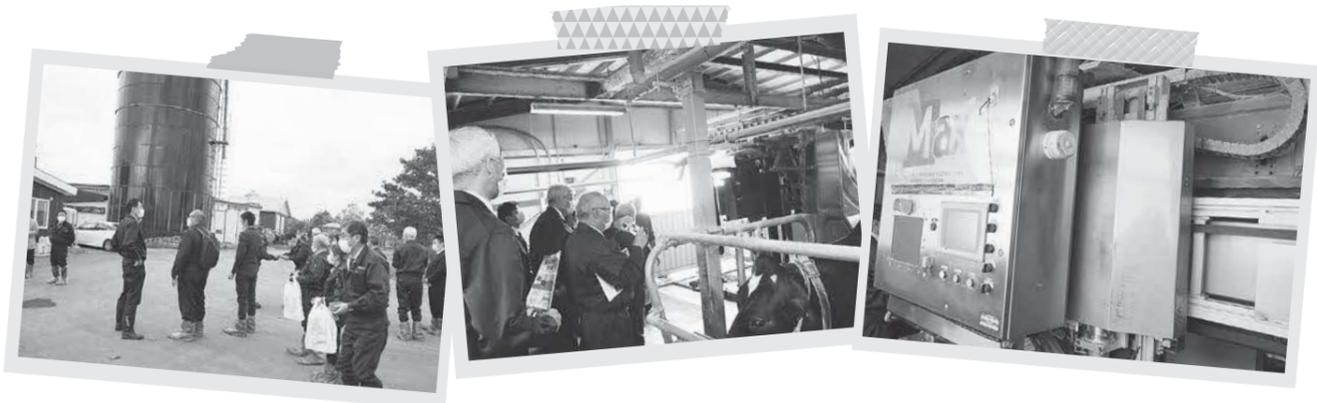


感想 小笠原照美 議員

NPO法人サロベツ・エコ・ネットワークが、酪農の発展と湿原保護が共生する地域づくりを進めるため様々な活動をしていることを改めて知ることができました。
 特に、草原のタカ「チュウヒ」と農業が共存できる仕組みづくりが今後の課題と思いました。また、シマアオジは国内でも現在はサロベツ湿原センター周辺で確認されているだけで、絶滅に近い鳥類とも言われております。当法人は生息環境の保全に向けた取り組みを行っている等、サロベツの豊かな自然環境を次世代に遺す活動に感謝です。



別海町 つなぎ牛舎対応自走型搾乳ロボット



感想 小笠原照美 議員

タイストールによる乳牛の管理方法の利点とフリースツール用搾乳ロボットでは困難な搾乳時間の管理が出来る。また、乳牛の飼育管理や健康状態の管理も効率的で、つなぎ牛舎のメリットが生かされる。牛の事故も少なく発情管理も徹底され、乳牛の稼働効率を心配することなく、経営の向上も図られると思われる。ただし、既存牛舎で対応可能な施設が限られてくる。(対頭式牛舎は無理) 今後の規模拡大施設を考える場合の選択肢の1つである。重労働軽減策となる。

感想 竹中 隆浩 議員

平成29年に道東あさひ農協と農林水産省に同行してカナダへ視察に行き酪農事業の予算措置で、輸入元である株式会社ピュアラインのつなぎ牛舎用搾乳ロボット(ロボマックス)を導入し、モデル事業で実証試験を行っているとの説明がありました。身体への負担軽減や作業時間の削減効果があり農業も働き方改革が必要だと思いました。

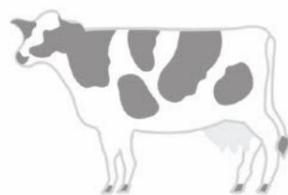
議会レポート

[参加議員 計8名]

- ・千葉久・鎌倉和雄
- ・前田孝一・佐々木政義
- ・佐々木誠・小笠原照美
- ・竹中隆浩・水戸部正博

総務産業常任委員会 行政視察を行いました!

10月21日(23日)に、総務産業常任委員会及び町長、町関係職員で厚岸町の釧路管内水産種苗生産センター、別海町の瀬下牧場、酪農研修牧場の視察を行いました。釧路管内水産種苗生産センターでは、厚岸漁協漁業振興部の説明とともに初期種苗や親ウニの飼育、アワビモ培養の視察を行いました。別海町の瀬下牧場では、つなぎ牛舎対応自走型搾乳ロボット「ロボマックス」の導入概要や稼働している様子を視察しました。酪農研修牧場では、嶋野牧場長と別海町役場農政課による説明の後、実践牧場を視察しました。道東における水産状況や酪農政策等を学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。学んだことを当町に持ち帰り、町民皆様のお役に立てるよう努めてまいります。



議員復命書

厚岸町 釧路管内水産種苗生産センター

厚岸町 別海町酪農研修牧場



感想 佐々木 誠 議員

別海町は生乳生産量49万トン、本町の約7.3倍の乳量で日本一の生産量を誇る町であります。しかし近年リタイアする農家が増え、農家戸数が減少しているため、将来の酪農家確保のため研修牧場を設立した。研修牛舎フリースツール型1棟、つなぎ牛舎1棟と研修生研修館、研修生用住宅6棟、アパート等充実した施設でありました。わが町でも年々農家戸数が減少する中、生産量を維持、増加するためには新規就農者が必要であり、これらの人材を育成する施設が必要になってくると思いました。

感想 鎌倉 和雄 議員

初期稚ウニ養殖を1市4町で行っており、経費は受益漁組が応分負担しているとのこと。当町においても養殖事業を魚種等の選定を含め、漁業者の端境期就労の場として、養殖栽培事業を行政が支援すべきと思われました。

復命書全文はこちらで閲覧できます!



COLUMN この鳥知っていますか？

サロベツ・エコ・ネットワークの長谷部さんよりシマアオジとチュウヒのご紹介をいただきました！サロベツ・エコ・ネットワークでは、調査や保全活動のほか啓発運動にも努めております。さらなる保全活動を進めていくためには町民の皆様が存在を知ってもらうことが大切で、サロベツ湿原センターへ行く際には、ぜひ探してみてくださいはいかがでしょうか？

シマアオジ

スズメ大で腹が黄色で背中が茶色、胸に横向き茶色い線が入り、肩のあたりに白い線が入るのが特徴の小鳥です。サロベツ湿原センターの木道周辺で主に6月に見られ、低木や草の上で雄がきれいな声で鳴きます。

シマアオジは北海道に春から夏にやってきて巣を作り子育てする渡り鳥で、昔はサロベツにたくさんいたのですが、渡り先の中国などで多く捕獲された結果、近年急激に少なくなりました。

日本ではサロベツにしかいなくなってしまうため、全国からこの鳥を見に多くの人々がやって来ます。私たちは環境省や日本野鳥の会と協働でシマアオジ絶滅危惧種に指定し、絶滅から救うために、調査や保全活動を行っています。



シマアオジ

チュウヒ

チュウヒは日本で唯一草原で巣を作るタカの仲間で、大きさは50cmほどです。体の色はさまざまですが、雄が白っぽい、雌が茶色っぽいのが特徴です。チュウヒは翼を水平に広げて飛ぶ他タカの仲間とは異なり、V字型に羽根を広げ地上すれすれをゆっくり飛びます。チュウヒは地上に巣を作り、牧草地や海岸草原で、ネズミ、小鳥などの餌を捕まえます。特に刈り取ったばかりの牧草地や排水路沿いを好みます。

チュウヒは他の地域では主にヨシ原を利用しますが、サロベツでは湿原のササ原に巣を作ります。つがい数は日本全体で130ほどで、絶滅危惧種に指定されています。そのうちの半数近くがサロベツ周辺で繁殖します。サロベツの巣の2/3が国立公園の外にあり、地上に巣を作るため気づかれないうちに工事などにより巣の環境が失われたり、人への警戒心が強いので、子育てをやめてしまうことがあります。今後チュウヒと産業が共存するためには、チュウヒが存在し巣を作っていることを知ることと、チュウヒの繁殖に配慮することが重要です。私たちは環境省や日本野鳥の会と協働でチュウヒの調査や保全活動を行っています。



チュウヒ

サロベツ・エコ・ネットワークのホームページはこちら！



議会レポート

[参加議員 計3名]
・千葉久・佐々木誠・小笠原照美

チュウヒ・シマアオジ 報告会に行きました！



10月31日に町民センターにてチュウヒ報告会、11月28日に湿原センターにてシマアオジ報告会があり、3名の議員が参加をしました。

報告会は環境省・日本野鳥の会・サロベツ・エコ・ネットワークが共同で開催したもので、サロベツ周辺に訪れるチュウヒ・シマアオジについて長谷部さんをはじめとした講師による講演や対談が行われました。



感想 佐々木 誠 議員

チュウヒとシマアオジの報告会に参加してきました。チュウヒ、シマアオジ両方とも初めて耳にする鳥の名前で、貴重な渡り鳥だそうです。チュウヒはタカ科の鳥で滑空するとき翼をVの字にして飛びます。巣は湿地帯の平らな地面に作るため、近年ではアライグマ等に攻撃されることもあるようです。一方シマアオジは、スズメほどの大きさで「湿原のフルート」と呼ばれる渡り鳥ですが、気候変動、密漁等で個体数が減少しています。

これらの鳥たちはサロベツ湿原を中心とした本町付近に生息しており、この貴重な鳥たちを守っていく活動を支援していかなければならないと感じました。



町民インタビュー 議員が気になった町民を1名ピックアップして対談をしていきます!

気になるアノ人に聞いてみました!

豊富中学校長として
生徒の豊かな心や健やかな
体の育成に励む

豊富 博次 さん (57歳)

前年4月から豊富中学校長を務められ、生徒及び教員の勤しみを日々評価・指導しながら信頼される学校づくりを目指した教育活動を展開している豊富校長にお話を聞きました。

(12月21日)

聞き手/佐々木政義 竹中隆浩



—豊富町の魅力は?

1つめは、自然が豊かなことです。特にサロベツ原生花園が好きで、春夏の天気の良い休日には、妻と一緒に綺麗な花を眺めながら木道を歩くことを楽しみました。2つめは、素晴らしい温泉があることです。私は温泉が大好きなのでたまりません。2日に1度は利用させていただいています。3つめは、牛乳、乳製品、ジンギスカン等がとてもおいしいことです。ここまでおいしさを味わえた市町村はありません。学校給食のおいしさも宗谷管内トップレベルで、給食センターの皆様にはいつも感謝しています。

—豊富町に必要なもの、不便なことはありますか?

今後、町民の高齢化が予想されることを考えると、医療の充実がとても大切だと思います。私もお世話になっている診療所の医師と診療科目が増えると良いですね。特に、産婦人科が常駐できれば地元で安心して出産ができ、人口増や町の一層の活性化につながるかもしれません。他にはドラッグストアができるとさらに生活が便利になると思います。

—豊富校長先生、ありがとうございました!

—豊富町に来たきっかけを教えてください。

令和2年4月に利尻町から転勤してきました。豊富町に住むのは初めてですが、以前、猿払村や中頓別町で勤務していた際は週末によく豊富温泉を訪れていました。住んでみたいとずっと思っていたので、ようやく念願が叶いました。

また、私の父は閉校になった日曹中学校の卒業生であり、幼い頃から豊富町のことをよく聞かされていました。今、豊富中学校で勤務していることに何か不思議な縁を感じます。

—現在の仕事内容は?

校長として、学校教育目標「自立・共生」の実現に向けて教職員とともに教育活動を進めています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生徒の命・健康・安全の保障を最優先としながら、確かな学力・豊かな心・健やかな体のバランスのとれた育成を目指しています。学力向上にむけては校内研修を通して教員全員でよりよい授業づくりに取り組んでいます。生徒の自己実現と将来の幸せのために必要な基礎学力をしっかり身に付けさせます。

議会レポート

[参加議員 計6名]

- ・千葉久・鎌倉和雄
- ・前田孝一・佐々木誠
- ・竹中隆浩・水戸部正博

総務産業常任委員会 現地視察を行いました!



10月6日に総務産業常任委員会にて北豊富変電所蓄電池システムと芦川・浜里ウインドファームの現地視察を行いました。株式会社ユーラスエナジーホールディングス様、千代田化工建設株式会社様、北海道北部風力送電株式会社様より工事概要や進捗状況等をご説明いただきました。また工事の確認をいたしました。まだ工事中ではありますが、前年の視察時よりも設備が出来上がってきており、将来に期待ができるものであります。



感想 水戸部正博 議員

前回の視察では、北豊富変電所蓄電池システムの施設を外側からしか見ることができませんでしたが、今回は中に入って視察することができました。施設内にはリチウムイオンバッテリーが大量に並べられておりました。火災が起きた際には二酸化炭素を消火に使用するそうで、スプリンクラーのような設備でした。巨大な施設にも関わらず完成後は4名程度で運用していくことを聞き、驚きました。





豊富町の魅力

豊富高校2年生

酒井 光輝さん

私は保育園の頃から豊富町に住んでいて、現在は毎日楽しい高校生活を送っています。そんな私が思う、豊富高校の良さについて紹介したいと思います。

まず1つ目は、遠隔授業があることです。遠隔授業では、他校の先生に教えてもらったり、他校の生徒とプレゼンテーションをしあったりしています。普段では関わることのない人と関わるができるところがとても魅力だと私は感じています。

2つ目は野球部です。野球部は現在私を含め3人という少ない人数ですが、支部制覇を目標に頑張っています。令和2年度の秋の大会では天塩高校と合同チームで準優勝という成績でした。私は野球部のことを少しでも多くの町民の皆さんに知ってもらい、応援していただきたいです。他にもまだまだ魅力があるので、豊富町や豊富高校の魅力が広まってほしいと思います。



お知らせ

コロナウイルス感染症が収まるまでの間、町民の皆様が撮影した写真及びメッセージを募集しております。応募いただいた中から選考し、「議会とよとみ」の表紙とさせていただきます。

応募資格 豊富町在住の方

募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影したもの。**豊富町を元気にする**写真や100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる子どもの写真や心癒される風景の写真をお待ちしております！
サイズはできるだけ大きく、ファイルはJPG形式でお願いします。

募集期間 随時募集

応募方法 下記アドレスにて、件名「議会とよとみの表紙写真」と書き、本文にメッセージと連絡先(電話番号、氏名、住所)を記入の上、写真を送付ください。

gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp

表紙撮影者メッセージ

▶僕は春から初夏にかけてサロベツ原野で切ない声で鳴く黄色い小鳥、シマアオジといいます。僕はみんなに知られないままサロベツからいなくなろうとしています。その前に僕のことをもっと知って守ってください。

次回定例会は

3月です

(3月中旬開催予定)

議事を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよとみ 第234号

発行日/令和3年2月4日

発行責任者/議長 千葉 久

編集/広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-82-1001 FAX 0162-82-2806